

「情報公開文書」

課題名：昇圧剤を使用している透析低血圧患者の実態調査：多施設共同横断研究

1. 研究の対象

2023 年 12 月末の段階で東北 6 県と新潟県の中で研究参加に同意が得られた透析医療機関の血液透析患者

2. 研究期間

2024 年 9 月（研究実施許可日）～2027 年 9 月

3. 情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2024 年 9 月 1 日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

最新の 2023 年末日本透析医学会（JSDT）腎データ登録（JRDR）データと追加収集試料を用いて、昇圧剤を使用している透析低血圧患者と昇圧剤を使用していない透析患者の実態を調査し、治療中の血圧変化や特定のリスク因子との関連を調査する：多施設共同横断研究

5. 研究方法

・ JRDR から取得する情報

一般社団法人日本透析医学会_2023 年日本透析医学会統計調査で収集した情報

・ JRDR 以外で各施設から追加取得する試料

2023 年 12 月採血時の透析治療データ（病歴・使用薬剤・透析中の処置・透析中の血圧や脈など）。

7. 外部への試料・情報の提供

情報はセクセルで入力し、各施設内で個人が特定されないように、情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、対応表は、当院の責任者が保管・管理します。事務局側では、連結不可能な ID 番号となり、東北大学病院事務局で用意した Google ドライブにアップされます。

8. 研究組織

研究機関

鈴木 一裕 医療法人援腎会 すずきクリニック

目時 弘仁 東北医科薬科大学医学部衛生学

佐藤 佳澄 秋田大学大学院医学系研究科医学専攻、救急・集中治療医学講座

米山 高弘 つがる総合病院 泌尿器科

五十嵐 一生 本間なかまちクリニック

岡本 好司 東北大学病院 腎臓・高血圧内科

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名 人見 友啓

住所：〒963-8071 福島県郡山市富久山町久保田字伊賀河原 12

連絡先：TEL 024-925-0860、E-mail：hitomi@enjinkai.com

研究代表者：東北大学病院 腎臓・高血圧内科 岡本 好司